

自己紹介登録・検索機能付き画像チャットシステムの構築

975089 齋藤 順一

(指導教員 速水 治夫 教授)

1. まえがき

情報基盤としてのネットワークの普及に伴い、コミュニケーション手段として、電子メールやチャット利用者が増えている。しかし従来のチャットには、新しい参加者と出会った時、お互いに相手のことが分からない、文字だけが表示されるため、面白みがなく見づらいという欠点があり使いにくい。本研究では、これらの欠点を解決するために、自己紹介登録・検索機能、画像表示機能、入力支援機能を導入したチャットシステムを構築した。その結果、従来の文字のみのチャットよりも面白くて現実味のあるコミュニケーション環境の実現を確認できた。

3. システム構成

本システムの全体構成図を図1に示す。尚、本システムはCGI(Common Gateway Interface)を用いて構築した。

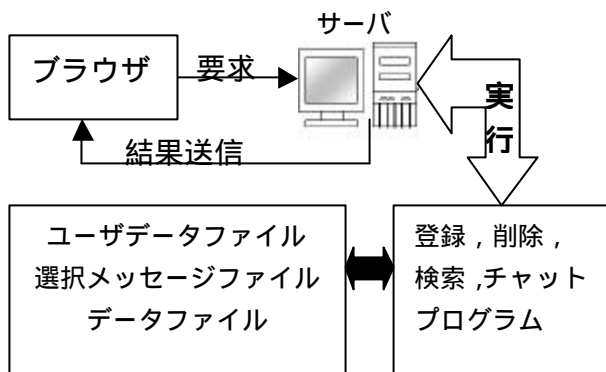


図1.本システムの全体構成

ブラウザ側の動作概要

自己紹介の登録、削除、検索要求を送ると結果画面が表示される。

チャット画面を要求し、表示される。

データを入力、画像を選択し入室する。

文章や顔文字を選ぶか直接メッセージ入力して送信し、リロードされる。

リロードボタンを押すか、設定したリロー

ド時間が経過するとリロードされる。

退室するか、自己紹介検索画面へいく。

サーバ側の動作概要

登録要求を受け取ると登録プログラムを実行し、入力されたユーザデータをユーザファイルに保存して、結果をブラウザに送信する。

削除要求を受け取ると削除プログラムを実行し、ユーザファイルからユーザデータを削除して、結果をブラウザに送信する。検索要求を受け取るとユーザファイルから検索を行い、結果をブラウザに送信する。入室、書き込み、退室要求を受け取ると、チャットプログラムを実行し、入力されたデータをデータファイルに保存する。

データファイルと選択メッセージファイルを読み込みチャット画面を生成、ブラウザに返す。

4. 評価

本学の学生と普段文字のみのチャットに参加している人に利用してもらったところ、以下の評価を得た。

- ・ユーザ情報が簡単に得られるので相手に親近感が持てる。
- ・自己紹介の更新が容易なので、常に新しい情報を見せ合える。
- ・画像が表示されるので面白くて見やすい。

この評価から、全体的に見て、従来のチャットよりも相手に親近感が持て現実味があり、尚且つ使いやすいことが確認できた。

5. まとめ

機能拡張により従来のシステムの問題を解決し使いやすいチャットを実現できた。今後の課題は、モラルに反する意図的な妨害者や他人の顔画像を使ったなりすましへの対策や、会話している相手の自己紹介へ直接リンクするボタンを用意することなどが挙げられる。